

がっこう SNS学校ルール

よく見えるところに
はっておこう

～5つのやくそく～

① スマホやゲームの1日の合計利用時間、使わない時間帯・場所を決めよう。

- 1日の利用時間は、1時間を目安にしよう。
- 食事中や入浴中は使わない。
- 家では、リビングなどの家族がいる場所で使おう。
- 寝る1時間前には、家族に預けよう。

② フィルタリングを付け、パスワードを設定しよう。

- ネット利用の基本。始める前におうちの人と必ず設定しよう。
- パスワードをきちんと管理しよう。

③ 送信前には、だれが見るか、見た人がどんな気持ちになるか考えて読み返そう。

- 自分が送られたらいやなものは送らない。
- 大切なことは、直接伝えよう。

④ 個人情報をお教えたり、知らない人と会ったり、自画どり画像を送ったりしない。

- ネットの世界には色々な人がいる。自分の身を守るために、相手に自分の個人情報はお伝えしない。困ったらおうちの人に相談すること。

⑤ 写真・動画を許可なく撮影・掲載したり拡散させたりしない。

- 撮影する前に、おうちの人に確認しよう。
- 使っているアプリかどうか、おうちの人と相談してから使おう。
- 個人情報がもれていないか、確認しよう。

情報を発信するときに確認する5つのポイント

■書きこむ前に、「か・き・く・け・こ」を確認しよう

か 顔がはっきりうつっていないか

- ・悪意を持った人にねらわれるきっかけになる。肖像（写真など）を勝手に使用されるリスクがある。

き 禁止されていることではないか

- ・著作権や肖像権などのルールについて知り、違反しないようにする。親との約束を破るのもいけない。

く 暮らしている場所が知られてしまわないか

- ・住所はもちろん、自分の生活圏が知られてしまう情報を載せない。写真に写りこんだ背景にも注意。

け ケータイ番号など連絡先を教えても大丈夫か

- ・自分の連絡先を知らない人に教えたり公開したりしてはいけない。これらをだまし取ろうとする罠もあるので注意。

こ 困らせたり、迷惑がかかったりしないか

- ・書きこむことで、誰かを困らせたり、迷惑をかけてしまわないかをよく考える。場合によっては炎上などのトラブルに発展する危険もある。

知らない人からのこんなメッセージ（メール）は要注意！

■「あ・く・ま・が・で・た」ときは、相手にしないで、おうちの人に相談しよう

あ 会おうとってきた

- ・インターネット上で知り合った人と子供だけで会うことはとても危険。犯罪やトラブルにつながりやすい。

く クリックさせようとしてきた

- ・メッセージ内のURLや添付ファイルには、有害なものもある。安易にクリック（タップ）するのは危険。

ま 回すように言ってきた

- ・チェーンメールなどを友だちに回さない。悪質なURLやファイルが含まれていたら、自分が加害者になってしまう。

が 画像を送るようにしてきた

- ・顔写真だけでなく、下着姿などを送信させられてしまう被害も。画像が他人の手に渡ると二度と消せなくなる。

で 電話やメールをさせようとしてきた

- ・代金支払い請求や、間違いメールを装った詐欺もあるので注意。連絡すると自分の連絡先が知られてしまう。

た タダであげるといった

- ・うまい話で興味を引き、個人情報などをだまし取ったり、トラブルに巻きこもうとしたりする罠に気をつける。